国際講演会

東アジアの民主主義を台湾から考える

雷震

Lei Zhen 1897–1979

日本留学100年
一高1年・八高3年・京都帝大3年半

逝去40周年記念

雷震●大正デモクラシー隆盛期に日本に留学、京都帝大で民主・憲政思想を研究した。
中国国民党では蒋介石の国策顧問を務めるも、憲法を修正し自ら総統任期を延長した蒋介石の独裁を批判し、
十年の禁固刑に処された。台湾の民主主義の礎を築いた。

11月9日(土) 13:10開演(開場12:30) S棟 201 ●日本語通訳あり●入場無料

総合司会●**工藤貴正**[愛知県立大学外国語学部・教授]

- 私と祖父雷震の思い出 — **金幼陵**●雷震外孫・雷震公益信託基金・監督者
- 雷震と台湾民主運動史 — **薛化元**●台湾・国立政治大学文学院・教授
- 『自由中国』と戦後台湾の「民主経験」 — **潘光哲**●台湾・中央研究院近代史研究所・研究員

同時開催 **雷震・国際シンポジウム** 11月9日(土)・10日(日) S棟 101 ●9日 18:20–20:30 懇親会 県大第二食堂Parc

11月9日(土)

10:00 民国知識人と大正主義の時代
司会兼コーディネイター
星野幸代[名古屋大学大学院人文学研究科・教授]

中国人日本留学生と近代日本文壇の接点
——魯迅・周作人兄弟の翻訳を端緒として
秋吉 收[九州大学大学院言語文化研究院・教授]

大正民主主義思想と台湾知識人
張修愼[台湾・静宜大学外国学院・教授]

雷震回想録『我的学生時代』と大正主義の時代
——〈伝統〉・〈近代〉・〈濡化〉の視点から
工藤貴正[愛知県立大学外国語学部・教授]

11月10日(日) ※質疑応答時、日本語通訳あり

10:00 民主憲政と白色テロの時代
司会兼コーディネイター●**砂山幸雄**[愛知大学現代中国学部・教授]

1950年代台湾人・原住民に対する白色テロ
菊池一隆[愛知学院大学文学部・教授]

雷震と台湾籍在野の
民主エリートの相互作用:1950年代を中心に
蘇瑞鏘[台湾・国立台北教育大学台湾文化研究所・助理教授]

近現代中国、香港、台湾の自由主義と雷震の政治思想
中村元哉[東京大学大学院総合文化研究科・准教授]

13:10 『自由中国』と民主・自由への軌跡
司会兼コーディネイター●**菊池一隆**[愛知学院大学文学部・教授]

非常時期から『自由中国』へ
岡崎清宜[愛知県立大学外国語学部・講師]

台湾白色テロ期の移動と観光
呉米淑[台湾・致理科技大学商貿外国学院・助理教授]

言論はどのように罪になるのか?
——『自由中国』を中心に討論する
楊秀菁[台湾・国家教育研究院課程及教学研究中心・助理研究員]

16:00 閉会の辞

2019年
11月9日(土)・10日(日)
愛知県立大学 S棟 101 201

〒480-1198 愛知県長久手市茨ケ廻間1522-3

主催●愛知県立大学「雷震研究会」
・科研費基盤研究(C)18K00911 科研費 KAKENHI
協力●愛知県立大学地域連携センター

お問い合わせ●愛知県立大学「雷震研究会」kudohgz@for.aichi-pu.ac.jp(工藤)

AICHI PREFECTURAL UNIVERSITY

国際講演会　雷震日本留学100年（一高1年・八高3年 京都帝大3年半）・逝去40周年記念

東アジアの民主主義を台湾から考える

雷震●大正デモクラシー隆盛期に日本に留学、京都帝大で民主・憲政思想を研究した。
中国国民党では蔣介石の国策顧問を務めるも、憲法を修正し自ら総統任期を延長した蔣介石の独裁を批判し、十年の禁固刑に処された。台湾の民主主義の礎を築いた。

11月9日(土) 13:10開演（開場12:30）S棟 201 ●日本語通訳あり●入場無料

総合司会●**工藤貴正**［愛知県立大学外国語学部・教授］

- ●私と祖父雷震の思い出　**金幼陵**［雷震外孫・雷震公益信託基金・監督者］
- ●雷震と台湾民主運動史　**薛化元**［台湾・国立政治大学文学院・教授］
- ●『自由中国』と戦後台湾の「民主経験」　**潘光哲**［台湾・中央研究院近代史研究所・研究員］

同時開催　**雷震・国際シンポジウム**　11月9日(土)・10日(日) S棟 101　●9日 18:20–20:30 懇親会 県大第二食堂Parc

9(土)

●10:00

民国知識人と大正主義の時代

司会兼コーディネイター●**星野幸代**［名古屋大学大学院人文学研究科・教授］

秋吉 收［九州大学大学院言語文化研究院・教授］
中国人日本留学生と近代日本文壇の接点――魯迅・周作人兄弟の翻訳を端緒として

張修愼［台湾・静宜大学外国学院・教授］
大正民主主義思想と台湾知識人

工藤貴正［愛知県立大学外国語学部・教授］
雷震回想録『我的学生時代』と大正主義の時代――〈伝統〉・〈近代〉・〈濡化〉の視点から

10(日)

●10:00　※質疑応答時、日本語通訳あり

民主憲政と白色テロの時代

司会兼コーディネイター●**砂山幸雄**［愛知大学現代中国学部・教授］

菊池一隆［愛知学院大学文学部・教授］
1950年代台湾人・原住民に対する白色テロ

蘇瑞鏘［台湾・国立台北教育大学台湾文化研究所・助理教授］
雷震と台湾籍在野の民主エリートの相互作用：1950年代を中心に

中村元哉［東京大学大学院総合文化研究科・准教授］
近現代中国、香港、台湾の自由主義と雷震の政治思想

●13:10　※質疑応答時、日本語通訳あり

『自由中国』と民主・自由への軌跡

司会兼コーディネイター●**菊池一隆**［愛知学院大学文学部・教授］

岡崎清宜［愛知県立大学外国語学部・講師］
非常時期から『自由中国』へ

呉米淑［台湾・致理科技大学商貿外国学院・助理教授］
台湾白色テロ期の移動と観光

楊秀菁［台湾・国家教育研究院課程及教学研究中心・助理研究員］
言論はどのように罪になるのか？――『自由中国』を中心に討論する

16:00 閉会の辞

2019年11月9日(土)・10日(日)　愛知県立大学 S棟 101 201

〒480-1198 愛知県長久手市茨ケ廻間1522-3

お問い合わせ●愛知県立大学「雷震研究会」kudohgz@for.aichi-pu.ac.jp（工藤）

主催●愛知県立大学「雷震研究会」・科研費基盤研究(C)18K00911　科研費 KAKENHI　協力●愛知県立大学地域連携センター

AICHI PREFECTURAL UNIVERSITY